

米原歴史街道

米原市の歴史・文化財を歩く

(175)

縄文人たちの文化交流 — 磯山城遺跡出土石器の出張展示 —

文化の結節点・磯山城遺跡

米原市の琵琶湖岸南端・磯地区にそびえ
る磯山の北山麓に、磯山城遺跡はあります。

かつての磯山は、西は琵琶湖に、北は入江内
湖、南を松原内湖と、周囲を湖に囲まれた環
境でした。磯山城遺跡では、昭和59年
(1984年)に現在の磯淨水場の建設に当
たり発掘調査が行われました。当初、磯山城
遺跡はその名のとおり、戦国大名浅井氏に
よって築かれた山城として認識されていまし
たが、調査の結果、県内最古級の縄文時代早
期の土器「高山寺式土器」が出土したほか、
2体の県内最古の縄文人骨が見つかるなど、滋賀県を代表する縄文遺跡であること
が分かりました。

調査の結果、特筆すべき点として、地域間
の交流を示す資料がいくつも確認されたこ
とが挙げられます。その一つが石器資料で
す。石器資料は138点出土しており、その
多くが大阪府二上山で産出するサヌカイト
製の石器です。そのほか、岐阜県下呂市産の
下呂石や、島根県隱岐の島産の黒曜石など、
地域色豊かな石器が確認されており、当時
の交流圏の広さを窺い知ることができます。



図1 磯山城遺跡出土石器資料

また、土器のなかにも関
東方面や、北陸方面から
の搬入が想定されるも
のも見つかっています。こ
うした交流の様子を表

す資料は隣接する入江
内湖遺跡からも出土し
ており、国内最大級の大きさの丸木舟や、内
陸では珍しいマグロ属の骨など、当時の人々
の交流により、様々な道具や食べ物などがこ
の地にもたらされたことがわかつています。

愛荘町立歴史文化博物館夏季特別展への 出展

このように、磯山城遺跡では縄文時代の交
流を示す資料が出土していますが、今回、磯
山城遺跡出土の石器資料が愛荘町立歴史
文化博物館の夏季特別展「道からひも解く
愛荘の景観」にて展示されることになります
た。同館は、湖東三山として有名な天台宗の
古刹、金剛輪寺のすぐそば、愛荘町松尾寺
地先にあります。金剛輪寺にまつわる様々な
展示品や、愛荘町内の伝統行事、遺跡からの
出土品など、地域に密着した展示が魅力の

博物館です。夏季特別展は、交通の要衝地で
ある愛荘町を「人々が往来する道」という視
点から、「古代の交流」、「多賀大社への参
詣」、「宿場と街道」の三つのテーマで掘り下
げていく展示となっています。展示期間は7
月20日(土)から9月1
日(日)までとなっています。この機会にぜひ、古
代から連綿と続く文化
交流の一端に触れてみ
てはいかがでしょうか。



図2 愛荘町立歴史文化博物館

他自治体との連携

こうした他自治体との連携では、今回の特
別展のほか、隣接する岐阜県関ケ原町との交
流事業として、両市町の博物館施設を巡る
「米原市×関ケ原町交流スタンプラリー」や、
近江と美濃の国境の山城に注目した特別展
示「国境の山城—関ケ原と米原市—(関ケ原
町歴史民俗学習館)などを実施しており、
他自治体との交流事業を通じて、市内外への
魅力の発信を行っています。今後も、より一
層米原市の文化財を発信できるよう、市内に
とどまらず交流を広げ、次世代へとつなげ
いく取り組みを進めてまいります。

(生涯学習課 文化財保存活用推進室)

特別展の詳細はこちから
愛荘町立歴史文化博物館



消費生活相談コーナー

排水管の無料点検のつもりが…

訪問してきた事業者に無料点検してもら「今すぐ工事をしないと大変
なことになる」と言われてその場で契約してしまった。

消費生活相談員より一言

訪問販売で契約した場合は、クーリング・オフの対象となる
ので、8日以内に解約通知を書面で出しましょう。

無料点検商法を行う事業者をうのみにせず、本当に工事が
必要な場合でも、すぐに契約しないで、複数社から見積りを取り、家族や身近な人と相談の上、慎重に決めましょう。

「おかしいな」と思ったら、
一人で悩まず、
まずは消費生活相談窓口へ
ご相談ください。

市 消費生活相談窓口(本庁舎)

相談専用 ☎ 53-5110

(受付) 平日 9時30分～16時

米原警察署情報

米原警察署 ☎ 52-0110

水難事故に注意しましょう！

本格的な湖上レジャーシーズンを 맞습니다.琵琶湖や河川での事故
を防ぐため、安全を第一に考えてレジャーを楽しんでください。琵琶湖
等においては、これまでから禁止されていた酒酔い操船に加えて、7月
1日からは酒気を帯びた状態での船舶の操船を禁止されますので絶対
にやめてください。また、水辺で遊ぶ際は以下の点に注意しましょう。

- 疲れているときやお酒を飲んだときは水に入らない。
- 河川で増水の恐れがある場合は、水辺に近づかない。
- 水泳をするときは、十分な準備運動をして、遊泳中は時々休憩する。
- 子どもだけで水辺に行かせず、遊泳中も子どもから目を離さない。



令和6年市内交通事故数(5月末時点)

件数 18件(-4件) 死者 0人(-1人)
傷者 28人(±0人) ※()内は前年比